5．医療安全について

患者誤認事故防止について

患者誤認防止のため入院患者さま全員にネームバンドを装着していただいております。治療・注射・処置・検査などの際にはネームバンドをご提示いただき、氏名及び生年月日を名乗っていただきますようご協力をお願いいたします。また、患者さまの手術部位に印をつける（マーキングする）ことで、手術部位の間違いを防止しております。
※ネームバンド装着やマーキングに支障がある場合はお知らせください。

転倒・転落の防止について

病院での入院生活は、住み慣れた環境とは異なります。環境の変化に加え、病気やけがによる体力や運動機能の低下が加わり、思いもかけない転倒・転落の危険性があります。**さらに転倒・転落による骨折は、寝たきりを引き起こす原因として多く報告されており、危険な場合には、様々な防止対策を実施させていただくことがあります。万一の受傷を防ぐためご理解をお願いいたします。**

また、履物などをご用意いただく際は、普段はき慣れた靴の持参をお願いしています。（かかとのある滑らないシューズ　※スリッパやサンダルは滑りやすく危険です）

入院時の問診で看護師が日常の生活について伺います。患者さまの入院環境を整え、危険性を予測するためにも重要な事項ですので、ご協力をお願いいたします。

注射について

注射による治療を受ける際は**職員がネームバンドでの本人確認も**いたしますのでご協力お願いいたします。

各種感染症検査について

入院中、必要な場合に患者さんの同意をいただいた上で各種感染症検査を行うことがあります。

お薬について

お薬についてご不明な点は、お気軽に病棟担当薬剤師にお尋ねください。

リハビリについて

リハビリを受けられる際は、必ず靴の着用をお願いします。

6．院内での暴力・迷惑行為防止について

1．病院職員への暴言、暴力、セクシャルハラスメントなどの行為があったとき。
2．他の患者さまの治療の妨げとなる行為（物品の販売、宗教の勧誘など）が見受けられたとき。
3．医師、看護師の指示に従っていただけない場合（飲酒・喫煙など）
　１～３については、療養に専念する意思が無いものと認め、強制退院の措置を執らせていただきます。
　また、正統な理由が無く診療費をお支払いにならない場合も同様とさせていただきます。
4．院内での録音・録画は、原則禁止されています。必要な場合は、申し出てください。

7．病室について

- 病室は、４人部屋が標準です。各ベッドには、テレビ、床頭台（カードキー式金庫付き）、収納スツールを備えています。（※鍵を紛失した場合は、2,200 円（税込）代金がかかります）
- テレビの視聴には、テレビカードが必要です。テレビカードは、各階の東病棟休憩・談話室、中央病棟休憩・談話室及び売店入り口横の自動販売機で販売しています。
  また、テレビカードの使用残については、残時間数に応じて売店にて払い戻しをいたします。
  ※テレビ・ラジオの視聴には必ずイヤホンをご使用ください。イヤホンは、東３病棟、売店及び１階自動販売機コーナーでも販売しています。（スマートフォンでも同様）
  ※有料個室及びユニット室は、テレビカードが不要です。
  ※無料 Wi-Fi が使用できます。（裏表紙を参照ください）